第３５回 吹奏楽指導者認定試験要項

公益社団法人 日本吹奏楽指導者協会（ＪＢＡ）は、下記により吹奏楽指導者認定試験を行います。

１　認定試験の目的

吹奏楽指導者の知識及び技能を客観的に評価判定することにより、吹奏楽指導者としての社会的資格を認定するとともに、指導者の進歩向上に資する。

２　認定試験の種類

（１）公益社団法人 日本吹奏楽指導者協会認定 **１級吹奏楽指導者**
（２）公益社団法人 日本吹奏楽指導者協会認定 **２級吹奏楽指導者**
（３）公益社団法人 日本吹奏楽指導者協会認定 **３級吹奏楽指導者**

３　日　　時　令和５年１２月３０日（土）１３時３０分　試験開始（１３時１０分　受付）

４　会　　場　名古屋音楽大学（愛知県名古屋市中村区稲葉地町７－１）

５　主　　催　公益社団法人 日本吹奏楽指導者協会（ＪＢＡ）

６　後　　援　名古屋音楽大学

７　協　　力　名古屋音楽大学学生モデルバンド

８　受験資格　満２０歳（３級のみ１８歳）以上の吹奏楽指導経験者で、それぞれ下記事項を満たしている者、またはこれと同等の資格を有しているとＪＢＡが認めた者とする。

（１）１級：ＪＢＡの会員で、かつＪＢＡ主催の「ＪＢＡ吹奏楽ゼミナール上級コース（過去の開催分を含む)」を修了し、２級（旧中級）認定に合格している者。
（２）２級：ＪＢＡ主催の「ＪＢＡ吹奏楽ゼミナール上級または中級コース（いずれも過去の開催分を含む)」のいずれかを修了（または修了見込み）した者。
（３）３級：ＪＢＡ主催の「ＪＢＡ吹奏楽ゼミナール（過去の開催分を含む)」のいずれかのコースを修了（または修了見込み）した者。

９　試験内容　次の５科目を実施する。ただし、３級認定は、（１）、（４）、（５）のみ実施する。

（１）理論筆記試験

楽典、吹奏楽の歴史、楽器論、楽曲の研究等吹奏楽指導に関するあらゆる分野から出題する。
参考資料：秋山紀夫著『吹奏楽曲プログラム・ノート』（発売元：エイト社）
『吹奏楽曲プログラム・ノート２』（発売元：ミュージックエイト）
澤野立次郎著『明解・実用楽典』又は『基礎から実習・実用楽典』（ドレミ楽譜出版社）

（２）編曲作品審査

次の課題曲について、参考編成表のとおりに編曲し、スコアを提出する。（但し打楽器は自由。）

・１級 :滝　廉太郎　作曲　《花》
１小節～２０小節目の頭までをト長調で編曲。編曲で参照する楽譜は、「独唱＋ピアノ伴奏」のものとする。ただし、調性は「ト長調」で、小節数は「前奏４小節＋メロディ１６小節（一番まで)」のものとする。
（参考：全音楽譜出版『日本名歌１１０曲集①』、音楽之友社『日本歌曲名曲集』等）

・２級 :山田耕筰　作曲　《赤とんぼ》
１小節～１２小節目までをヘ長調で編曲。編曲で参照する楽譜は、「独唱＋ピアノ伴奏」のものとする。ただし、調性は「ヘ長調」で、小節数は「前奏４小節＋メロディ８小節」のものとする。
（参考：全音楽譜出版『日本名歌１１０曲集②』、音楽之友社『日本歌曲名曲集』等）

【編曲作品作成に際しての注意】

・編曲作品は、令和６年１月１６日（火）必着でＪＢＡ事務局宛郵送にて提出のこと。

・編曲作品作成（スコア作成）に際して、コンピューター等で使用する楽譜作成ソフトを使用してもよい。

・楽譜作成ソフトを使用した場合は、楽譜をプリントアウトして、ＪＢＡ事務局に郵送すること。

（３）合奏実技試験

楽曲のスコアを試験直前に提示し、それを一定時間（約１０分）見た後、モデルバンドを指揮しながら楽曲をまとめる。なお、合奏中に楽譜の誤りについても、的確に指摘・修正を行う。

（４）指揮実技試験

以下の課題曲の当日指定する部分をモデルバンド（名古屋音楽大学学生モデルバンド)で指揮する。（３級はピアノ伴奏）　※各級ともスコアは各自で用意すること。

・１級：Ｇ．ホルスト作曲《吹奏楽のための第二組曲》（BOOSEY&HAWKES 版）

・２級：Ｇ．ホルスト作曲《吹奏楽のための第二組曲》（BOOSEY&HAWKES 版）

・３級：齋藤秀雄著『指揮法教程』（音楽之友社）練習題　№１、№２の内１曲

（５）小論文

次の課題について、それぞれ指定された字数で小論文を作成し提出する。

・１級：指導者の立場から任意の吹奏楽作品をあげ、それらの楽曲の音楽観について、各自テーマを自由に設定して論じなさい。字数は、４０００字（４００字詰原稿用紙換算１０枚）程度とする。

・２級及び３級：あなたの指導するバンドにおけるメンバー間での「いじめへの対策」について、具体的な事例を交えてあなたの考えを論じなさい。字数は、２級は１６００字（４００字詰原稿用紙換算４枚)、３級は１２００字（４００字詰原稿用紙換算３枚）程度とする。

【小論文作成に際しての注意】

・論文は、令和６年１月１６日（火）必着でＪＢＡ事務局宛郵送にて提出のこと。

・様式は自由とする。ただし、必ず用紙を用いて作成（ＰＣ等を使用した場合は必ずプリントアウト）したものを提出すること。

・小論文作成に際して、Chat GPT 等の生成系ＡＩの使用は認めない。

・小論文作成に際して、出版物（書籍等）やウェブページ等の文章（書籍・論文・ウェブページ）を、出典（著作者名）などを示さずそのまま使用したり、他人が作成した文章を自分の文章であるかのようにみせかける（代筆）といった剽窃（盗用）行為は禁止する。

［剽窃行為とみなされうる事例］

・出版物（書籍、雑誌、新聞等）やウェブページの文章や資料を、出典を示さずにそのまま用いる、あるいは語句を若干変更しただけで、あたかも自分で作成したように小論文を作成すること。

・小論文中で、文章や資料を引用した際に、引用した箇所を「　　」などで具体的に明示せずに使用すること。なお、「〇〇参照」というように曖昧にしか触れないものは「明示した」とはみなされない。

・他人が作成した文章を、そのまま、あるいは語句を若干変更しただけで、あたかも自分が作成したかのようにみせかけて、小論文を作成すること。

・生成系ＡＩが作成した文章を、そのまま、あるいは語句を若干変更しただけで、あたかも自分が作成したかのようにみせかけ、小論文を作成すること。なお、小論文作成に際して、生成系ＡＩの使用は認めない（上記参照)。

１０　受 験 料

受験科目＼受験級	１　級	２　級	３　級
理論筆記試験	４，０００円 （＋消費税４００円）	４，０００円 （＋消費税４００円）	３，０００円 （＋消費税３００円）
編曲作品審査	４，０００円 （＋消費税４００円）	４，０００円 （＋消費税４００円）	
合奏実技試験	１０，０００円 （＋消費税１，０００円） （定員４名）	８，０００円 （＋消費税８００円） （定員５名）	
指揮実技試験	１０，０００円 （＋消費税１，０００円） （定員４名）	８，０００円 （＋消費税８００円） （定員５名）	３，０００円 （＋消費税３００円） （定員３０名）
小　論　文	３，０００円 （＋消費税３００円）	２，０００円 （＋消費税２００円）	１，０００円 （＋消費税１００円）

１１　受験方法

（１）受験科目数：５科目（３級認定は、理論筆記試験、指揮実技試験及び小論文のみ）全て受験することが望ましいが、１科目だけでも受験することができる。

（２）認定証取得条件：認定証を取得するためには、５科目全て（３級認定は、理論筆記試験、指揮実技試験及び小論文のみ）に合格する必要がある。

（３）科目合格：各科目に合格した場合には、科目合格証を発行する。なお、従来あった科目合格証の有効期限（５年）の規定は廃止する。

（４）理論筆記試験参照可能物：３級の理論筆記試験では、以下の指定された参考資料の持込を可とする。
秋山紀夫著『吹奏楽プログラム・ノート』（エイト社）
秋山紀夫著『吹奏楽プログラム・ノート２』（ミュージックエイト社）
澤野立次郎著『明解・実用楽典』又は『基礎から実習・実用楽典』（ドレミ楽譜出版社）
『ＪＢＡ主催・吹奏楽ゼミナールテキスト』（過去の開催分を含む）
なお、２級と１級の理論筆記試験は、資料の参照は一切不可とする。

１２　合否の判定及び発表

合否の判定は、所定科目の成績を総合して判定し、受験者に書面を以って合否を通知（令和６年２月頃）し、合格者に対しては認定証を発行する。

１３　審 査 員（予定）

（実技試験）秋山紀夫、野中図洋和、田中　賢、川本統脩
（筆記試験）井上　学、阿部勘一
（編曲審査）田中　賢

１４　受験申込方法

（１）申込方法：後掲の認定試験受験申込書に必要事項（太枠内）を記入し、ＪＢＡ事務局宛にＦＡＸしてください。**ＦＡＸでのお申込みに限ります。**　**＊郵送及びメール並びにお電話での申込みは不可**

（２）**申込受付開始日時：１１月１４日（火）１１時００分**

（３）**申込締切：１２月１２日（火）２３時５９分必着**

※ただし、合奏実技試験及び指揮実技試験については、定員になり次第締め切ります。

（４）申込受付受理：受験申込みを受理された方には、ＪＢＡより申込受付票及び郵便振替払込取扱票を送付いたします。

（５）受験料の支払い：（４）で送付した郵便振替払込取扱票により払込書に記載の期日までに郵便局またはゆうちょ銀行で受験料を払い込んでください。

（６）キャンセルポリシー

①期日までに受験料の入金が確認できない場合は、受験することができませんので、ご注意ください。ただし、この場合もキャンセル料は発生いたしますので、ご注意ください。

②やむを得ずキャンセルされる場合は、ＪＢＡ事務局へＦＡＸまたはメールで必ずご連絡ください。キャンセルの場合は、以下のとおりキャンセル料が発生いたしますので、ご了承ください。

連絡なくキャンセルされた場合は、今後の認定試験への申込みをお断りする場合がございますので、ご了承ください。

期　間（申込完了から）	キャンセル料
１２月１２日(火)１７時まで	受験料の３０％
１２月１２日(火)１７時から、１２月２２日(金)１７時まで	受験料の５０％
１２月２２日(金)１７時以降または連絡なしの不参加	受験料の全額

１５　その他

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う状況や、地震などの天災によって、やむをえず吹奏楽指導者認定試験が中止となった場合は、ＪＢＡホームページでお知らせいたします。既に受験申込を完了された方にはメール等でお知らせいたします。

１６　新型コロナウイルスを含む感染症対策に関わる対応とお願い

（１）３７．５度以上の発熱がある（解熱剤服用を含む）場合は受験をお断りいたします。

（２）体調不良、風邪の症状、倦怠感、息苦しさ（呼吸困難）、味覚・臭覚障害がある場合は受験をお断りいたします。

（３）施設内では手洗いや手指消毒、咳エチケットなど、感染症対策にご配慮をお願いいたします。

（４）会場内は基本的に自由席となりますが、ほかの人との距離をできるだけ空けるようお心がけいただき、入退場、移動時等のソーシャル・ディスタンスの確保にご協力ください。

（５）会場内での飲食はできません。受付前に昼食をとられる場合は、指定の場所（指定の時間 12:00-13:00）でおとりください。

（６）滞在中に出たゴミはすべてお持ち帰りください。

１７　お申込み・お問合せ

公益社団法人 日本吹奏楽指導者協会（ＪＢＡ）
東京都千代田区九段北4－2－4　千修ビル内（〒１０２－００７３）
TEL／FAX（０３）５２７５－５６１８（お電話でのお問合せは、月～金11:00～17:00）
メールアドレス　info@jba-honbu.or.jp
■適格請求書発行事業者登録番号：Ｔ２０１０００５０１７４９９

＜参考編成表＞

Piccolo, Flute(1･2), Oboe, Bassoon, E♭ Clarinet, Clarinet(1･2･3), E♭ Alto Clarinet, B♭ Bass Clarinet, Alto Saxophone(1･2), Tenor Saxophone, Baritone Saxophone, B♭ Cornet or Trumpet(1･2･3), F Horn(1･2･3･4), Trombone(1･2･3), Euphonium, Bass or Tuba, String Bass, Timpani, Percussion(S.D, B.D, Cym, Gl, etc)

吹奏楽指導者認定試験 過去出題問題は、

当協会ホームページ http://www.jba-honbu.or.jp をご覧下さい。

公益社団法人日本吹奏楽指導者協会（JBA）
ＦＡＸ （０３）５２７５－５６１８

第３５回吹奏楽指導者認定試験は、
ＦＡＸでのお申込みに限ります。
【申込受付開始：11月14日（火）11時】

第３５回 ＪＢＡ吹奏楽指導者認定試験 受験申込書

受験番号	
受 付 日	令和５年　　月　　日

※太枠内のみご記入ください。

受 験 級	１ 級　　２ 級　　３ 級				
受験科目（いずれかに○）	理論筆記　編曲作品　合奏実技　指揮実技　小論文　（計　　科目）				
合格科目申告（年月） 科 目 合 格 証 添 付 ※科目合格証を併せてFAXする	理論筆記	編曲作品	合奏実技	指揮実技	小 論 文
	年　月	年　月	年　月	年　月	年　月
ふりがな					JBA会員番号
氏　　名					（会員のみ）
生年月日	年　　月　　日　（　　才）				
連 絡 先	住　所　（〒　　） 自宅 ・ 勤務先 （いずれかに○）				
	携帯電話		ＦＡＸ		
	メールアドレス				
職　業 勤 務 先					
指導経歴					
吹奏楽ゼミナール 修了申告	今回修了見込みの方 （ 中級 ・ 入門 ） コース 第＿＿回を修了された方（ 上級 ・ 中級 ・ 初級 ・ 入門 ・ 学生リーダー ） コース				
備　考					

※このページをコピー（Ｂ５版）して、ご使用ください。
※必要事項（太枠内）を記入し、ＪＢＡ事務局宛にＦＡＸしてください。

ＦＡＸでのお申込みに限ります。 ＊郵送及びメール並びにお電話での申込みは不可

【申込受付開始：１１月１４日（火）１１時】※申込受付開始前には送信しないでください。

【申込締切：１２月１２日（火）２３時５９分必着】

※１級及び２級の合奏実技試験及び指揮実技試験については、定員になり次第申込みを締め切ります。
※受験申込みを受理された方には、ＪＢＡより申込受付票及び郵便振替払込取扱票をお送りいたします。
【個人情報の保護について】お送りいただいた住所、氏名、電話番号など、個人を特定し得る情報については、認定試験の実施とそれに関わる問合せなどにのみ使用し、それ以外の目的の使用はいたしません。

【お申込み・お問合せ】
公益社団法人日本吹奏楽指導者協会（ＪＢＡ）　ＴＥＬ＆ＦＡＸ（０３）５２７５－５６１８

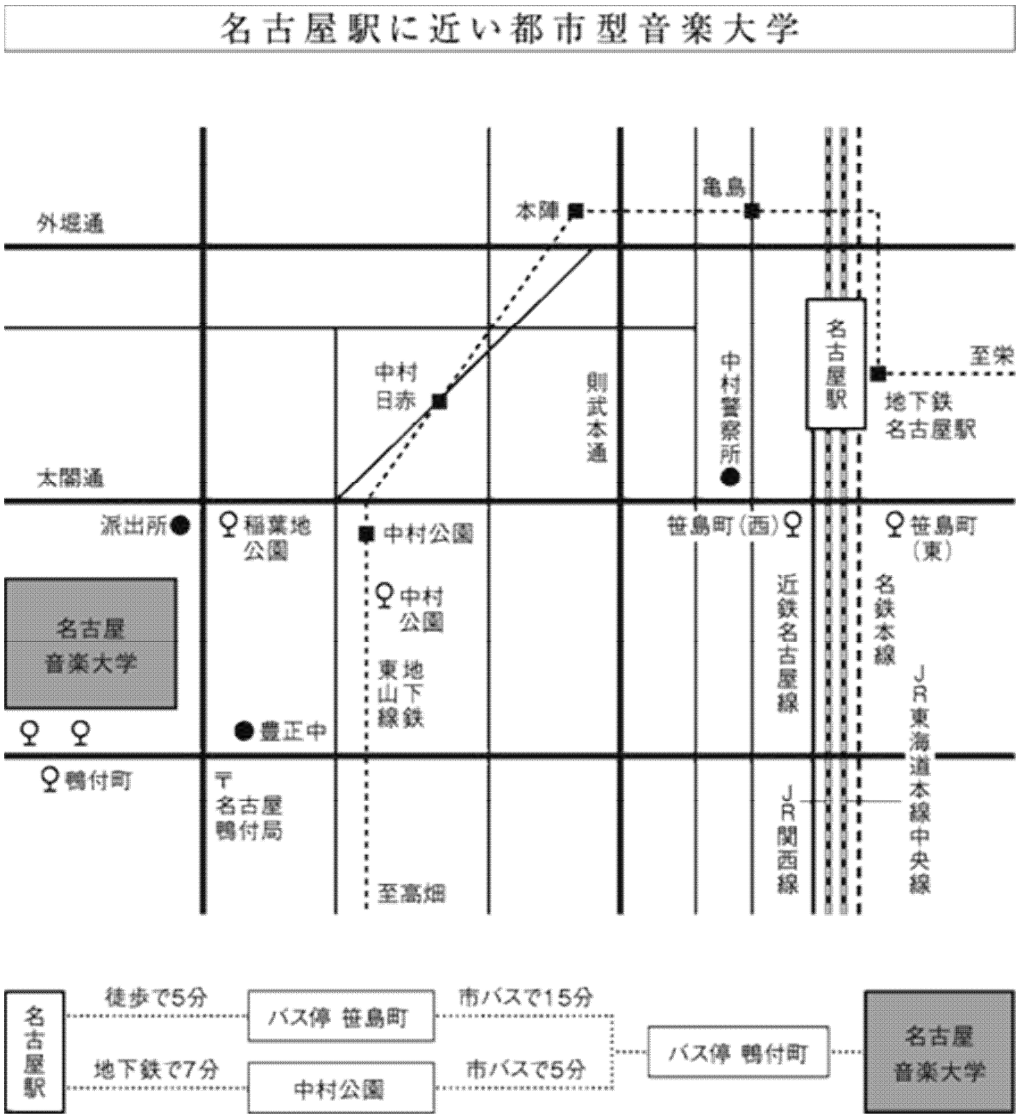
会 場　名古屋音楽大学

交通アクセス

ＪＲ名古屋駅から

・ＪＲ名古屋駅からバス停「笹島町」から市バス栄２４号系統「稲西車庫」行きで１５分、「鴨付町」下車すぐ。

・ＪＲ名古屋駅から地下鉄東山線「高畑」行きで７分、「中村公園」下車。
中村公園バスターミナルから市バス中村１３号系統「稲西車庫」行きで５分、「鴨付町」下車すぐ。



住所：名古屋市中村区稲葉地町７－１

※名古屋音楽大学のホームページをご参照ください。

https://www.meion.ac.jp